

チク、チク、チク…。一針、一針、思いを込める秋。

背守りとは、  
背中から忍び寄る魔物から幼子を守るために  
着物の背に縫い付けた、小さなおまじないの刺しゅう。  
母たちの手仕事を紙のカードに刺してみましょう。

切り紙研究家下中菜穂さんによる2つのワークショップ

## 「背守り」と「秋の紋切り」

日時：11月3日(金・祝)

10：30-12：30 背守り

14：00-16：00 秋の紋切り

場所：矢中の杜 (つくば市北条94-1)

定員：各20名 要予約 (お申込み期限：10/30(月))

料金：お一人様各2,000円 (2つ受講の場合は、合計3,500円)  
(矢中の杜邸宅維持修繕協力金込み)

チョキ、チョキ、チョキ…。季節を刻む秋。

江戸時代から続く紋切り遊び。  
折りたたんだ紙を型紙どおりに切り抜き、  
そっと開くと、手の中から思いがけない美しい  
「日本の形」が生まれます。

## 講師紹介

下中菜穂（しもなかなほ）プロフィール

造形作家、もんきり研究家、東京造形大学講師。

いったんは忘れられていた、江戸時代の「紋切りあそび」の復興と新しい可能性の発見に力を注いでいる。

「紋切りあそび」を通して「かたち」に込められた祖先の暮らしぶりや文化、自然観などを紹介。

文様を暮らしの中で楽しむ生活文化を現代によみがえらせるべく活動している。本の出版、国内外でワークショップや展覧会を開催。東北地方の「きりこ」三河地方の神楽の切り紙、中国の「窓花」など『暮らしと切り紙』をめぐるフィールドワークを続ける。

福岡アジア美術館 世田谷生活工房で「窓花 中国の切り紙 暮らしのフィールドワーク展」を企画開催。

街や建物、暮らしの中に潜む文様を採集して、キリガミにする「たてもの文様帖」のプロジェクトを開始。

映像の百科事典「エンサイクロペディア・シネマトグラフィカ」の活用チームとして、実験的な上映会やワークショップを展開。

■エクスプランテ <http://www.xpl.jp/>

■映像の百科事典 エンサイクロペディア・シネマトグラフィカ<http://ecfilm.net/>

## ■著作

『シリーズかたち・紋切り型』『切り紙そばちょこ』『背守り練習帖』

シリーズことば「雲」「月」「窓花 中国の切り紙」

「キリガミ たてもの文様帖 東京都庭園美術館の巻」など。(以上エクスプランテ刊)

「切り紙 もんきりあそび」「切り紙 もんきりあそび『かたち』を贈る」(宝島社)

「こども文様ずかん」(平凡社)「切り紙キリスト紋切り遊び」(河出書房新社)など

## 周辺地図・交通案内



《バス》 つくば駅から つくばシャトル車、「北条仲町」下車徒歩1分

《自動車》

つくば駅から 学園東大通りを筑波山方面へ約12km、田中交差点で右折  
内町下交差点を北条市街方面へ直進し、道なりに約1km

※駐車場は、北条商店街駐車場または北条小手前の空き地をご利用ください  
(地図Pマーク、いずれも無料)

## お申込み・お問合せ

### NPO 法人“矢中の杜”的守り人

つくば市北条 94-1

TEL 090-6303-4531

Email yanaka.no.mori@gmail.com

HP <http://www.yanakanomori.org/>

※畳に座っての作業となります。  
椅子が必要な方は、申し込み時にお伝えください。

### ~矢中の杜とは~

矢中の杜は、筑波山麓に位置するつくば市北条地区に建てられた、昭和初期の近代和風住宅。建材研究家の矢中龍次郎氏が建てた邸宅には、豪華絢爛な意匠と彼の実験成果が息づいています。当NPOはこの邸宅の保存活用に取り組んでいます。

